

平成 24 年 8 月 箱根町教育委員会会議 会議録

期 日： 平成 24 年 8 月 17 日（金）

場 所： 箱根町立郷土資料館 教育委員会室

出席者： 唐澤久雄委員長、菅井清登委員、石井清美委員、勝保正志委員、
小林恭一教育長
勝保敏教育次長兼学校教育課長、大和田公一生涯学習課長、
石川憲一学校教育課副課長、吉田功生涯学習課副課長

欠席者： なし

議 事：

1 開 会

委員長より、開会の宣言【午後 2 時 00 分開会】

2 前回会議録の承認について

会議録が承認され、教育委員全員署名

3 教育長等諸報告について

- (1) 教育長より、8 月 28 日に町議会の教育福祉環境常任委員会で「教育方針の進捗状況」と「いじめ」について話をする予定である旨、報告
- (2) 学校教育課副課長より、7 月教育委員会会議以降、8 月教育委員会会議までの間における会議等への出席に関する謝辞・報告
- (3) 学校教育課副課長より、8 月教育委員会会議以降、9 月末日までの間における会議・行事等の予定連絡

4 議 第

- (1) 議案第 29 号 箱根町地域スポーツ施設の廃止について
- (2) 議案第 30 号 箱根町地域スポーツ施設条例の一部を改正する条例の制定に関する意見について
- (3) 議案第 31 号 箱根町地域スポーツ施設条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
- (4) 議案第 32 号 教育財産の処分について

委 員 長 議案第 29 号から議案第 32 号までは、いずれも箱根町地域スポーツ施設に関する議案でありますので、一括議題とし、最後にまとめて質疑及び採決を行いたいと思います。それでは、議案の朗読及び説明を

順次お願いします。

学校教育課副課長 〔議案第 29 号を朗読。〕

学校教育課副課長 〔議案第 30 号を朗読。〕

生涯学習課長 〔続けて、議案第 30 号を説明。〕

学校教育課副課長 〔議案第 31 号を朗読。〕

生涯学習課長 〔続けて、議案第 31 号を説明。〕

学校教育課副課長 〔議案第 32 号を朗読。〕

生涯学習課長 前回の 8 月教育委員会議でこういう動きがあるということをご説明させていただいた後、現在に至るまでの間、8 月 2 日に旧仙石原中学校の体育館で星槎グループによる跡地活用にかかる町民説明会が開催され、町民との間で質疑が交わされたということです。その後、8 月 15 日に星槎グループと町との間で、旧仙石原中学校跡地の引き渡しに係る基本協定が締結されたことを受けて、本日の教育委員会議へ条例規則の変更等の議案を提出させていただいた運びです。

委員長 何か質問等ございますか。

委員 健民祭は今年は 9 月 30 日に開催されますが、来年以降はどうなりますか。

教育次長 人口芝をはるため、そこにトラックを描くのは無理と思われるので、多分そこでは開催できないと思います。そこで、健民祭は仙小でやるようになるのかと思っています。

委員 基本的に町全体としてスポーツの振興というテーマを掲げていると思いますが、その形の中で、あの施設をどうしようかということは前々からいろいろと問題があったと思います。旧仙中を利用している団体というのは、現在、どのくらいですか。

生涯学習課長 団体数ではありませんが、グラウンド・体育館・柔剣道場を合わせて 23 年度に 280 件、約 4600 人という利用実績となっています。ちなみに 22 年度が 460 件、約 7900 人でした。ここにきて、大分減ってきているような状況にあります。

生涯学習課副課長 具体的には、仙石原のママさんバレー、バドミントン、剣道、柔道、それから空手をやっている人達はこれから、どこに行って活動をしたらいいかという問題ですが、基本的には団体数が減ったという中で、仙石原小学校も空いている状況にあります。そういう状況からすれば、仙小へ行く、あるいはアリーナを使用させていただくということで、活動場所を確保してもらえるように出来ると考えています。それと同時に、3 月の利用調整会議の時に、9 月いっぱいはこの状況です。なお、その先は未定ですが、皆さんには他の場所へ移動していただくことになるという説明はしてあります。

委員長 説明会の時に、住民のほうから、スポーツ教室などに期待するような好意的な意見はありましたか。

生涯学習課長 スポーツ振興と、人が集まるという中での地元の活性化ということで、歓迎というか、そういった話が出ていたように伺っています。

委員 総合型地域スポーツクラブというのは、どういう形で作り上げていくのか、その下に地域交流運営協議会というものがありますが、これはどういった位置づけになりますか。

教育次長 運営協議会のメンバーについて案を示していましたが、その中に体育協会が入っていなかったので、是非入れてくれというような話が出ていました。どういったメンバーでやっていくかについては、これから皆さんと協議させていただきますということでした。

委員 地域交流運営協議会というのは、実際どんなことをやっていくのですか。

教育次長 クラブを作るのに、どういった運営や活動をしていくのかというようなことを協議するということだと思います。具体的な詳しい説明はありませんでした。

生涯学習課長 星槎の方針としては、地域の活性化を図ることが総合型地域スポーツクラブの理念で、それに当たっては、地域の方に理事に入ってもらいながら運営を展開していきたいというような話もあったと伺っています。

委員 地域防災の施設として、町の防災訓練も旧仙中でやってきましたが、防災対策の関係についてはどうなりますか。

教育次長 防災施設として利用することは結構ですということで、体育館などを避難所にするのは星槎も承知されています。ただし、総合防災訓練は多分出来ない。

生涯学習課副課長 これまで、防災用の備蓄を体育館の会議室の横の倉庫に保管してきましたが、それについては今後も、そのまま置いていけるということになっています。

委員長 それでは、一括議案といたしましたので、議案第 29 号から 32 号まで 4 議案まとめて、お伺いいたします。いかがですか、よろしいでしょうか。

〔全員賛成〕

委員長 全員賛成ということで、承認いたします。【議決】

(5) （報告事項） 小学校通学路緊急合同点検の実施について

委員長 続いて、報告事項について、お願いします。

学校教育課副課長 小学校通学路緊急合同点検の実施については、文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課長名で平成 24 年 5 月 30 日付けで文書が出されています。これは、本年 4 月以降、京都市で発生した通学路上の交通事故をはじめ、事故が相次いで起きてしまったことへの対応として、急きょ、通学路の交通安全の確保を徹底するようということで各市町の教育委員会へ対策を講じるよう指示があったものです。箱根町においては、学校と教育委員会が共同で通学路における危険と思われる箇所を抽出し、その対策について、先週、町内部の都市整備課及び総務課防災安全係の協力を得て、町道を中心に現地点検を実施し

ました。そして、来週、神奈川県の県西土木事務所小田原土木センター及び小田原警察署にも参加していただき、国県道を中心とした合同の現地点検を計画しているところです。

教 育 長 今回の合同点検に先立ち、学校と教育委員会で実施した通学路の点検の概況について説明してください。

学校教育課副課長 各学校の先生方と教育委員会の職員とで各通学路を実際に歩いてみた結果、湯本小学校区で19箇所、箱根の森小学校区で38箇所、仙石原小学校区で17箇所を危険と思われる箇所として抽出しました。改めて現地点検等を実施してみた中では、児童への通学指導をもって対応せざるをえないような箇所もありましたので、そういったところについては交通教室などの機会や、常日ごろから先生達に児童らへ指導、注意していただくようお願いしていきたいと考えていますが、それ以外に具体的に何らかの措置が施すことが出来そうな箇所として、先週、町道関係15箇所程度を、そして来週、国県道関係17箇所程度を現地点検していく予定です。

委 員 長 報告ありがとうございます。よろしくお願ひします。

(6) (連絡事項) 奨学金滞納金の回収(進捗状況)について

委 員 長 次に連絡事項に移ります。

学校教育課副課長 5月の教育委員会議の際に、今後、弁護士に相談をしながら滞納金の対策を図っていきたいというふうにお話しさせていただきましたが、この度、弁護士に相談のうえ、まず返還金の納付が5年以上滞っている滞納者及びその保証人である保護者に対して、簡易書留郵便で督促状を発送いたしました。順次、5年未満の滞納者に対しても今回同様の簡易書留等による督促状発送など回収作業にあたっていく予定であります。

委 員 長 滞納者のほとんどが町外者ですか。

学校教育課副課長 そういうわけでもありません。町内の方もいらっしゃいます。

委 員 長 そうなんですか。今後ともよろしくお願ひします。

(7) (その他) リーフット「不登校でお悩みの児童・生徒、保護者のみなさま方へ」配付

学校教育課副課長 県が実施する事業の案内です。現在、神奈川県内には約1万人の不登校の児童・生徒がいるということです。

5 閉会

委 員 長 次回、9月の教育委員会会議の日程については、9月26日(水)の午後2時00分からということで、よろしくお願ひします。これで閉会とします。

【午後3時27分閉会】